

手術室



<診療科>

9 診療科

<手術室数>

7室

<職員数>

看護師 24名

看護補助者 5名

部署目標

- 1.周手術期を通して患者に安心・安全な看護を提供します
- 2.働き方改革に取り組み、働きやすい職場環境を作ります
- 3.専門分野に挑戦する気概を持ち、自らの資質・能力向上に努めます

部署紹介

当手術室は、外科・泌尿器科・整形外科・呼吸器外科・皮膚科・耳鼻咽喉科・眼科・循環器内科・麻酔科の9診療科で行っています。

手術件数は年々増加の傾向にあり、2019年から2800件から2900件台の手術件数で推移しているなか、2023年度は3,105件となりました。

平成27年に導入された手術支援ロボット「da Vinci」手術も泌尿器科からはじまり現在では呼吸器外科・外科と3科で行なわれており、令和5年度には600症例を越える実績をあげています。また、血管外科手術は県内だけではなく、県外からの紹介もあり手術症例が増えています。

私達看護科には手術看護認定看護師1名在籍しており、専門的知識を踏まえ質の高い看護の提供とスタッフの育成に取り組んでいます。また、令和6年3月より「術後疼痛管理チーム」を立ち上げ質の高い疼痛管理による患者様の疼痛スコアの減弱、生活の質の向上及び合併症予防等を目的とし活動を開始しました。

術前・術後訪問から得た情報を基に、カンファレンスを通して情報共有を行い、患者様一人一人を大切にしたい心のもった看護、安心・安全な看護を提供すべく日々奮闘しています。

多職種との連携、病棟—手術室間の連携を強化し高度な医療の提供と安心・安全な看護が継続して提供できるよう努めています。

病院祭や職場体験では「da Vinci」見学も行なっています。



病院祭 da Vinci
見学の様子

手術室感染対策
もバッチリです

